

**I 栗原市を襲った東日本大震災の概要** ..... 1

【本 震】 市内最大震度7  
 平成23年3月11日(金) 午後2時46分発生  
 【最大余震】 市内最大震度6強  
 平成23年4月7日(木) 午後11時32分発生

**II 市内の被害状況** ..... 2～5

- 1 人的被害
- 2 住宅被害
- 3 道路被害
- 4 ライフライン被害
- 5 公共施設被害

**III 大震災の対応** ..... 6～9

- 1 避難所の開設
- 2 市民生活再建に向けて

**IV 自主防災組織の果たした役割** ..... 10

**V 全国各地からの支援** ..... 11

- 1 人的支援
- 2 義援金・寄付金、支援物資

**VI 沿岸部などへの後方支援** ..... 12～14

- 1 職員派遣
- 2 物資支援
- 3 医療支援
- 4 避難所の提供
- 5 市内での交流
- 6 学校の受け入れ
- 7 ボランティア
- 8 災害応援協定の締結
- 9 宿营地の提供

**VII 放射能との戦い** ..... 15～16

- 1 これまでの取り組み
- 2 汚染状況重点調査地域に指定
- 3 汚染稲わらの一時保管
- 4 食品などの放射性物質測定を開始
- 5 除染モデル実証事業を実施

**VIII 国に対する要望** ..... 17

**IX 震災の総括と今後の対応** ..... 18～19

**資料編** ..... 20～25

# I 栗原市を襲った東日本大震災の概要

平成23年3月11日(金)午後2時46分、日本観測史上最大規模の地震が発生。平穏な市民生活が一転して大災害に巻き込まれました。栗原市では、全国で唯一、震度7を観測しました。



この地震で震度7を観測したのは、全国でも栗原市築館地区のみでした(栗原市役所)



▲大地震で路面が大きく崩壊(若柳・市道沢辺大岡線)

## 本震

- 地震名 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震
- 発生日時 平成23年3月11日(金)午後2時46分
- 震源 三陸沖(牡鹿半島の東南東130km付近)
- 震源の深さ 約24km
- 地震の規模 マグニチュード9.0
- 市内各地の震度
  - 震度7 築館地区
  - 震度6強 若柳、高清水、一迫、志波姫地区
  - 震度6弱 栗駒、瀬峰、金成地区
  - 震度5強 鶯沢、花山地区

この地震により、市内全域が停電し、また、ほぼ全域が断水したため、多くの市民が自主的に公共施設へ避難しました。市では、同日午後2時46分に災害対策本部を設置し、情報収集に努めるとともに、被災者の対応や断水地域の給水活動、避難所の開設などに当たりました。

## 最大余震

- 発生日時 平成23年4月7日(木)午後11時32分
- 震源 宮城県沖(牡鹿半島の東40km付近)
- 震源の深さ 約66km
- 地震の規模 マグニチュード7.1
- 市内各地の震度
  - 震度6強 築館、若柳、高清水、一迫、金成、志波姫地区
  - 震度6弱 栗駒、瀬峰地区
  - 震度5強 鶯沢、花山地区

この余震により、市内は再び停電・断水に見舞われました。住宅被害も多数報告され、ようやく平穏を取り戻しつつあった生活に、甚大な被害をもたらしました。